

Yamanashi Prefectural Museum of Art

山梨県立美術館 News

—— 展覧会・イベントスケジュール ——

2025

Oct 10 ▶ Dec 12

No. 110



エドゥアール・マネ《ローラ・ド・ヴァランス（『腐食銅版画家協会：近代の腐食銅版画』より）》
1863年 エッチング 23.0×15.7cm

山下清展

生誕
100
年

YAMASHITA KIYOSHI

2025.
9.20|土|→11.24|月・振休|

生誕100年を記念し、「放浪の天才画家」と言われた山下清の画業と人生を紹介します。驚異的な記憶力と集中力を併せもつ山下は、旅先で見た風景を細部まで正確に思い出すことができました。山下はその記憶に基づいて、手で細かくちぎった無数の色紙を圧倒的な超絶技巧により貼り合わせることで、独自の風景画を生み出しました。

本展は、幼少期の鉛筆画、初期から晩年までの貼絵、油彩、水彩画、ペン画、陶磁器の絵付けなど約190点を展示し、山下芸術の豊かさ、奥深さを余すところなく紹介することで、芸術家・山下清の真の姿を伝えようとする展覧会です。あわせて、放浪中に使用したリュックサックや浴衣などの関連資料も展示し、その人物像にも迫ります。

百年目の大回想



制作中の山下清
(C)Kiyoshi Yamashita / STEPeast 2025



《昇仙峡》1957(昭和32)年
ペン画 個人蔵

関連イベント

● 講演会

「家族が語る山下清」

講師／山下浩氏

(山下清作品管理事務所代表、山下清の甥)

日時／10月25日(土) 午後2:00～3:30

場所／講堂

※申込不要・聴講無料、定員100名程度(先着順)

11月20日(木)の県民の日はどなたでも観覧無料です

● アートでトーク

ファシリテーター(案内役)と一緒に展示作品を見て、考えたこと、思ったこと等をグループで話し合いながら、作品をより深く鑑賞します。参加者同士の交流により、様々な作品の見方に出会えます。

日時／10月2日(木) ①午前11:00～11:40 ②午後1:30～2:10
ファシリテーター／当館職員 対象／18歳以上

定員／各回5名程度 申込方法／電話(055-228-3322)で受付
申込期間／9月2日(火)午前9時～定員になり次第締切

※要申込・参加無料、特別展チケットが必要

「日本画」の挑戦者たち

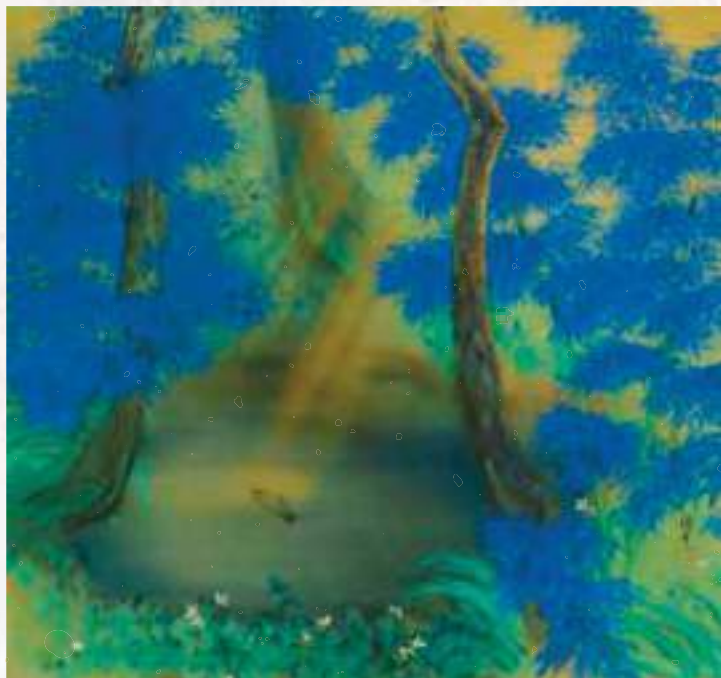
それぞれの葛藤と探求

2025 12/6 (土) → 2026 2/1 (日)

※一部の作品を展示替えます。

「日本画」は近代の新語で、江戸時代以前の伝統的な日本絵画と比べると「革新的」、明治以降に新興した「洋画」に対しては「伝統的」という相反する2つの意味を担ってきました。

本展は、明治から昭和まで、1900年代から1980年代に、特に独自性の高い、新しい日本画を追求した画家27人に注目し、それぞれの葛藤と挑戦を紹介することで、日本画が抱えてきた課題や展開の様相を浮かび上がらせようとするものです。山梨ゆかりの日本画家も、それらの動向の中に位置づけてご覧いただきます。



川端龍子《慈悲光礼讃 (朝・夕)》のうち (朝)
1918 (大正7) 年 絹本着色 東京国立近代美術館蔵



菱田春草《林名靖》1908 (明治41) 年
絹本着色 茨城県近代美術館蔵

出品作家 (生年順)

横山大観、菱田春草、今村紫紅、
近藤浩一路、川端龍子、川崎小虎、
小野竹喬、穴山勝堂、望月春江、
近藤乾年、速水御舟、片岡球子、
吉岡堅二、山田申吾、東山魁夷、
山岡良文、高山辰雄、谷口山郷、
のむら清六、山崎隆、岩崎巴人、
三上誠、横山操、三枝茂雄、
中村正義、加山又造、長崎莫人



のむら清六《騷春図》のうち右隻 1977 (昭和52) 年 紙本墨画 個人蔵

秋季

ミレー館
テーマ展示室
萩原英雄記念室2025年9月 2日(火)～12月 7日(日)
2025年9月 9日(火)～12月14日(日)
2025年9月 2日(火)～12月 7日(日)

ミレー館(コレクション展A)

ミレー没後150年 記念展示

ジャン＝フランソワ・ミレーは1875年1月に没しました。今年は没後150年。これを記念し、当館の所蔵するミレーのパステル画や版画などの紙作品を来春まで順次展示いたします。秋季は、ミレーの《種をまく人》に関連する素描や版画を展示予定です。

記念企画「毎月3のつく日はミレーの日」

没後150年を記念し、本年の11月3日(月・祝)の開館記念日より、毎月3のつく日(3日、13日、23日、30日、31日)を「ミレーの日」とし、ミレー館での写真撮影が可能となります。



ミレー《種をまく人》1851年 リトグラフ

作品貸出 ミレー《無原罪の聖母》

ミレーの《無原罪の聖母》が宇都宮美術館、三重県立美術館で開催される展覧会「ライシテからみるフランス美術」に出品されます。当館では2025年8月31日(日)までご覧いただけます。ミレー館での次回展示:2026年6月～(予定)

テーマ展示室(コレクション展B)

コレクションにみる20世紀の美術／銅版画の緻密な宇宙

当館所蔵の20世紀のおもにヨーロッパの作家、そして彼らの影響を受けた梅原龍三郎ら日本の作家の作品をご紹介します。また、19世紀に画家たちが取り組んだエッチング(腐食銅版画)をはじめ、日本の作家も含めた精緻な銅版画作品を展示いたします。

Pick up ART

エドゥアール・マネ《ローラ・ド・ヴァランス(『腐食銅版画家協会:近代の腐食銅版画』より)》

1863年 エッチング 23.0×15.7cm



19世紀、絵画の複製としての版画だけではなく、画家の自由な発想にもとづく版画作品が広まった。高度な技術を必要とする「エンブレイヴィング」は職業的な彫り師の仕事だったが、19世紀は素描に近いかたちで線による描画を可能にする「エッチング(腐食銅版画)」が広がり、自ら版画制作に取り組む「画家にして版画家」と呼ばれる画家たちが活動した。その動きを牽引したのが出版者で版画商のアルフレッド・カダールで、1862年にはそうした画家たちを集めた「腐食銅版画家協会」が設立され、カダールは5年間で300点の版画をまとめた版画集を販売した。マネはこの版画集に本作を寄せた。マネは自分の油彩画の複製として版画をつくり、本作も、オルセー美術館所蔵のスペインの踊り子を描いた油彩画をもとにしている。油彩画に描かれた背景が省略され、原画にまったく忠実という訳ではないが、自身の作品を広く知らしめるという版画のもともとの機能をマネは重視し、版画制作を行ったと考えられている。

▶ みんなでつくる美術館2025



「やまなしをつくろう」Vol.3—つながる ひろがる うまれる—

みんなでつくる美術館(みなび)は大人も子どもも、どなたでも参加できるワークショップや、参加者制作の作品による展覧会からなる事業です。今年は、テーマ「やまなしをつくろう」の3年目、最後の年です。やまなしの人・文化に着目したワークショップを展開しています。そして「みなび展」に作品を集結、3年間の集大成となる、みんなで作った「やまなし」をご覧ください。

ワークショップ⑤「パペットの友だちをつくろう!～みて、つくって、動かそう～」 (兼 わかば講座・障がいのある方にもおすすめ)

パペットは動かして楽しむ人形のこと。靴下や布を使って自分だけの人形をつくって動かそう。

講師／矢崎育子氏(パペットセラピスト)

日時／10月9日(木)

午前10:00～11:30／午後1:30～3:00

場所／ワークショップ室

定員／各回20名

申込期間／9月9日(火)～定員になり次第締切

ワークショップ⑥「じかんのつみき」 (兼 中学・高校生のためのワークショップ)

なぞって描いた、じぶんの時間のかけらたち。それをつなぎ合わせて、入って楽しめる立体の風景をつくります。

講師／原田裕規氏(アーティスト)

日時／11月3日(月・祝) 午前10:00～午後3:30

場所／ワークショップ室

対象／小学4年生以上

定員／15名

申込期間／10月3日(金)～定員になり次第締切

ワークショップ⑦「県立美術館展望台」

盆地から見える山並みを、顔写真をつなげてつくろう。

講師／長谷川創氏(アーティスト)

日時／11月29日(土) 午後1:00～4:00

場所／ワークショップ室

定員／20名

申込期間／10月29日(水)～定員になり次第締切

※参加無料

●申込方法／電話にてお申し込みください。

①参加希望ワークショップ②参加者の氏名③電話番号

④子どもの場合は年齢

●申込先／山梨県立美術館 みなび係

(開館日の午前9:00～午後5:00)

Tel:055-228-3322

みなび展

ワークショップで制作した作品を集め、山梨という地域と人、人と人とのつながりを、作品を通して考えます。

会期／2026年1月22日(木)～2月1日(日)

1月26日(月)は休館日 最終日は午後3:00まで

最終日午後3:00から作品を返却します。

場所／県民ギャラリーC、他

※会場でもワークショップを開催します。

▶ つくろう!あそぼう!造形広場

つくることをとおして美術の豊かさを学びます。

講師／伊藤美輝氏(造形教育研究者)

日時／10月4日(土)、11月1日(土)、12月6日(土)

午後1:30～3:00

対象／幼児から大人まで 定員／当日先着50名

場所／ワークショップ室 ※参加無料

※放課後等デイサービスなどの団体は事前に電話でご相談ください。Tel:055-228-3322

※詳細は美術館ホームページをご覧ください。

▶ 対話型鑑賞プログラム

「アートでトーク」

案内役(ファシリテーター)と一緒に展示作品を見ながら、参加者同士で対話をする鑑賞会です。様々な作品の見方に出会えます。

①大人のためのアートでトーク

日時／10月11日(土)、12月9日(火)

午前11:00～11:40／午後1:30～2:10

※午前か午後のいずれかをご指定ください。

対象／18歳以上 定員／各回20名

②かぞくのためのアートでトーク

日時／11月8日(土) 午前11:00～11:40

対象／5歳以上(大人のみの参加も可) 定員／20名

場所／コレクション展示室

集合場所／本館2Fロビー

申込方法／電話でお申し込みください。

Tel:055-228-3322

申込期間／開催日の1ヶ月前から受付。休館日の場合は翌日より。

受付時間午前9:00～午後5:00 定員になり次第締め切り。

※参加無料ですがコレクション展のチケットが必要です。

※要事前申込。定員に満たない場合は当日受付も可。

▶ 美術体験・実技講座

■ オープンアトリエ②

木版画をさらに進めたい方、版画制作に取り組みたい方に制作の場所を提供します。

期間／10月7日(火)～19日(日) 時間／午前9:00～午後4:30
申込期間／9月28日(日)～10月5日(日) 場所／工房
注意事項／講師による指導はありません。一度に工房を
使用できる人数は20名です。

■日本画講座(全4回)

日本画はどのような材料を使って描くのでしょうか。初心者には初日に材料など詳しく説明します。作家指導日4回参加できる方を対象とします。

講師／目黒祥元氏(作家)

日時／11月30日(日)、12月7日(日)、13日(土)、14日(日)
午前10:00～午後4:00

定員／20名程度 場所／工房

申込期間／11月5日(水)～11日(火)

※12月2日(火)～12日(金)は工房で自主制作可
12月6日(土)は除く

美術体験・実技講座の申込方法

対象は中学生～大人。オープンアトリエ以外は初めて講座を受ける方・初心者が優先です。

◆申込方法

往復はがきでお申し込みください。(申込期間内必着)
往信面に①講座名②〒住所③氏名・年齢(学生の方は学校名と学年)④電話番号(ファックス番号)⑤経験の有無を、返信面には〒・住所・氏名を必ず記入してください。

◆申込先

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27

山梨県立美術館「美術体験・実技講座」係

※受講料は無料ですが材料費がかかります。必要な用具・材料は申込者に後日連絡いたします。

▶ミュージアムシアター

美術館では毎月芸術や展覧会に関する映画を上映しています。

10月18日(土)

「長岡大花火 打ち上げ、開始でございます」(2024年、100分)
日本三大花火の一つである長岡花火。その過去と現在、そして花火に携わる様々な人々をとおして全貌に迫るドキュメンタリー。特別展「山下清展」関連上映。(音声：日本語)

11月15日(土)

「キカイ デ ミルコト

ー日本のビデオアートの先駆者たちー」(2013年、82分)
1960年代の日本におけるメディア芸術黎明期を、ビデオアートの先駆者たちのインタビューを交えて綴るドキュメンタリー。(音声：日本語)

12月13日(土)

「ファッション・リイマジン」(2022年、100分)

ファッションデザイナーのエイミー・パウニーが立ち上げたサステナブルなコレクション〈No Frills〉を追ったドキュメンタリー。(音声：英語／字幕：日本語)

時間／午後1:30～ 定員／各回先着80名、申込不要
(午後1:00より会場にて整理券配布)

場所／講堂

※鑑賞無料。プログラムは変更になる場合があります。

▶クリスマスコンサート

日時／12月7日(日) 午後2:00～(約30分)

演奏／アンサンブル・リベカ(ハンドベル)

場所／本館1F ロビー(申し込み不要、入場無料)

▶ Musée Marché[ミュゼ・マルシェ]2025 ～美術館＆文学館のマルシェ～

“山梨のクリエイター文化を発信するイベント”をコンセプトに今年も開催します。おいしいもの、かわいいもの、たのしいものが、芸術の森公園に大集合！

日時／12月20日(土)、21日(日)

午前10:00～午後3:30(予定)

※小雨決行(荒天の場合は中止)

場所／芸術の森公園 さんさん広場

キュレーターズ・アイ

星野友幸展

会期：11月18日(火)～2026年2月1日(日)

場所：ギャラリー・エコー(美術館エントランス)

観覧無料



星野友幸《figures》2019年
photo: Keisuke Osumi

ほしのともゆき
甲府市出身の陶芸家・星野友幸をご紹介します。一貫して見られる様々な濃淡のピンク色は、独自の技法「練継」を用いたシャープな造形の磁器においても、白い釉薬を纏った陶器においても、静穏でありながら、どこか熱を抱いています。澄んだ温かみを帯びる星野の作品をご堪能ください。

年末年始のお知らせ

年末年始の休館は2025年12月27日(土)～1月1日(木・祝)となります。年始は1月2日(金)から開館します。

10Oct ▶ 12Dec

※各主催者の判断等により、中止になる場合があります。ご来館前に直接主催者側にお問い合わせください。

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
お・び・の会	10/3(金)～10/9(木)	A・B	s-alps @cvk.ne.jp
ひかりフォトクラブ 第17回 写真展	10/3(金)～10/9(木)	C	
第6回 日本画 ミモザ展	10/10(金)～10/16(木)	A	090-1504-1163
第28回 日本画山梨会展	10/10(金)～10/16(木)	B	055-252-8089
ニケの会 美術展	10/10(金)～10/16(木)	C	
第9回 輪の会展	10/17(金)～10/23(木)	A	055-252-4825
日本水彩画会 山梨支部展	10/17(金)～10/23(木)	B	matuzawa @mx3.nns.ne.jp
第30回 山梨読売写真クラブ 会員作品展	10/17(金)～10/23(木)	C	090-4063-5472
第24回 やまなし県民文化祭 書道展	10/25(土)～10/31(金)	A・B・C	
第24回 やまなし県民文化祭 写真展	11/ 2(日)～11/ 9(日)	A・B	
第24回 やまなし県民文化祭 ハンドクラフト展	11/ 3(月)～11/ 9(日)	C	
第46回 山梨県高等学校芸術文化祭	11/11(火)～11/16(日)	A・B	
水墨 墨彩画展(松風会)	11/11(火)～11/16(日)	C	
山梨県高等学校美術部連盟展	11/18(火)～11/23(日)	A・B	

展覧会名	会期	会場	問い合わせ先
写真展(創写光画塾)	11/18(火)～11/23(日)	C	0556-22-3571
第24回 やまなし県民文化祭 美術展	11/27(木)～12/ 2(火)	A・B・C	
第77回 山梨書道協会展 併催 教育書道展	12/ 4(木)～12/ 7(日)	A・B	
第19回 蕩墨書道會展・併催 望月一誠写真展	12/ 4(木)～12/ 7(日)	C	090-4457-0395
第28回 謙慎書道会 甲信北越展	12/11(木)～12/14(日)	A・B・C	genen @nns.ne.jp
第53回 山梨県書道会展	12/17(水)～12/23(火)	A・B・C	
駿台甲府高等学校 美術デザイン科展	12/25(木)～1/ 6(火)	A・B・C	055-241-5311

※公開時間や展覧会の内容については、各団体にお問い合わせください。

※県民ギャラリーABの使用申し込みは、10月1日('26年9月分)、11月1日('26年10月分)、12月2日('26年11月分)です。

午前10時までに美術館講堂にお集まりください。

※県民ギャラリーCの使用決定日は、11月1日('26年4月～6月分)です。午前10時30分までに美術館講堂にお集まりください。

県民ギャラリーCの使用希望の際は、使用決定日の2週間前(10月18日)までに施設利用計画書の提出が必要です。詳細はお問い合わせください。

展覧会カレンダー Exhibition Calendar



※内容は変更になる場合がございます。ご来館前に必ず当館ホームページをご確認ください。

利用のご案内

開館時間

午前9:00～午後5:00（入館は午後4:30まで）

休館日 ※12月27日～2026年1月1日は年末年始のため休館

10月 6・14・20・27日

11月 4・10・17・25日

12月 1・8・15・22・27～31日

観覧料 ※各種キャッシュレス決済をご利用いただけます。

※11月20日は県民の日につき、どなたでも無料

※特別展は観覧料等変更になる場合があります。

	一般	大学生
パスポート(コレクション+特別)	1,260円	590円
コレクション展	個人 520円	220円
	団体 *420円	*170円
特別展	個人 1,000円	500円
	前売・団体 *840円	*420円
美術館コレクション展 文学館常設展	680円	340円

※20名以上の団体、前売券、県内宿泊者割引に適用。

※大学生は学生証等を提示。

その他割引について

	コレクション展	特別展
高校生以下の児童・生徒	無 料	
65歳以上	県内 無 料	
	県外 無 料	通常料金
障害者手帳所持者とその介護者	無 料	

※高校生は学生証等を提示。

※65歳以上は年齢が分かるものを提示。

年間パスポート(定期観覧券)

発行日から1年間、山梨県立美術館のコレクション展・特別展を何回でも観覧できるお得なパスポートです。プレゼントとしてもご利用いただけます。

一般:3,140円 大学生:1,570円

ミュージアム甲斐 in 券

発行日から1年間、県立の美術館・文学館・博物館・考古博物館の常設展(コレクション展)と企画展(特別展)を何回でも観覧できる、お得な観覧券です。

一般:5,240円 大学生:2,620円

サービス

【ロッカー】

美術館の観覧者は、無料ロッカーがご利用できます。
(使用した100円は使用後に戻ります。)

【駐車場】

乗用車345台、バス16台、
身障者専用6台の無料駐車場があります。

【ボランティア・デスク】

ボランティアによる館内のご案内、道路案内、
クロークサービスなどを行っています。

【車椅子、ベビーカー、授乳室、ベビーシート、トイレ】

車椅子、ベビーカーをご用意しています。ご希望の方はスタッフまでお申し出ください。オストメイト用トイレは1ヶ所、授乳室は1ヶ所ございます。各トイレにはベビーシートがあります。

【ミュージアムショップ】

1Fミュージアムショップではカタログ、書籍、ポストカード、複製画などを販売しています。クレジットカードもご利用できます。年間パスポートとミュージアム甲斐 in 券をお持ちの方は、1割引でご利用できます。

【ユニバーサルカフェ&レストラン COLERE(コレル)】

山梨の魅力を五感で感じられるメニューをご用意しています。
おひとり様でもご家族でもお気軽にご来店ください。

営業時間 午前10:00～午後5:00(午後4:30 ラストオーダー)
テイクアウト可 レストラン直通 Tel:055-236-9370

交通のご案内

<電車・バス>

JR中央本線甲府駅より

・JR甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、39系統 御勅使、03・04系統 竜王駅経由敷島営業所、35系統 大草駅経由韮崎駅、30系統 貢川団地各行各きのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。

※当館ホームページからもバスの時刻表をご覧ください。

・タクシーで約15分

<車>

中央自動車道

・甲府昭和インターチェンジより約10分

・双葉スマートインターチェンジ(ETC専用)より約10分

中部横断自動車道

・白根インターチェンジより約20分



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貢川 1-4-27

TEL:055-228-3322 FAX:055-228-3324

<https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>



ホームページ

